



2021年3月18日

各 位

会社名 芝浦機械株式会社
代表者名 取締役社長 坂元 繁友
(コード番号6104 東証第1部)
問合せ先 広報・IR部長 青木 稔
(TEL 03-3509-0444)

相模工場敷地の有効活用に伴う三井不動産との共同事業化に向けた

検討開始に関するお知らせ

当社は、2021年3月18日の取締役会において、国内外の生産拠点再編に伴う相模工場の一部敷地の有効活用に向け、三井不動産株式会社（以下、三井不動産）と共同で物流施設の事業化に向けた検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、2020年2月4日付で公表した「新生『芝浦機械』に向けた経営改革プラン」に基づき、高収益企業への変革に向けた取り組みを進めております。その一環として、国内外の生産拠点について見直しと再編を進めておりましたところ、このたび、相模工場の南側一部敷地をより有効に活用していくため、三井不動産と共同で物流施設の事業化に向けた検討を開始することといたしました。

具体的な事業スキーム等、詳細についてはこれから両社共同で検討を進めていく予定としており、現時点では未定です。当社としては、保有資産の価値最大化に向け、豊富な開発実績を持つ三井不動産の総合ディベロッパーとしてのノウハウを活かしながら、新たな持続的収益機会の創出と企業価値の拡大を図ってまいります。

- | | | | |
|------------|----------------------|--------------|--|
| (1) 対象地 | 神奈川県座間市ひばりが丘四丁目29番1号 | | |
| (2) 対象地面積 | 約62,810㎡ | | |
| (3) 用途 | 物流施設 | | |
| (4) スケジュール | 工事着工 | 2021年 秋頃（予定） | |
| | 操業開始 | 2023年 秋頃（予定） | |

なお、相模工場について当事業の開発に関わらない部分においては、今後も既存事業の操業を続けてまいります。

また、当事業による当社業績への影響については、今後開発内容の詳細や関連する諸費用等が明らかになった段階で精査の上、必要に応じて速やかに開示いたします。



外観イメージパース

(注：現状のイメージ図であり、今後の計画検討により変更となります)

以 上